



古川 宏 先生が 「瑞宝小綬章」を受章されました。

一般社団法人 大阪府作業療法士会
会長 関本 充史 (株式会社リニエ)

当士会会員の古川宏先生(大阪人間科学大学学科長/教授)が、保健衛生および教育研究の功勞により令和5年度春の叙勲で「瑞宝小綬章」を受章されました。心より御祝申し上げます。日本作業療法士協会副会長や兵庫県作業療法士会理事、日本義肢装具学会理事等の役職を歴任され、義肢装具における作業療法の普及・啓発、作業療法学の研究・教育等の功績が高く評価されての受章です。

古川宏先生は、日本作業療法士協会では理学療法士及び作業療法士法をはじめとする作業療法関係法規の要望活動、特に義肢装具士法においてはスプリント製作等の業務を確保するための交渉にあたる等、私たち作業療法士の地位向上に大きく寄与されました。また、切断児の学校での「片手用リコーダー」の開発や、視覚障害を伴った両前腕切断者の緊急時安全対策を考慮した白杖を製作する等、対象者の生活に根ざした義肢装具の開発をされました。

そして、長きにわたり教壇に立ち後進育成にもご尽力くださり、2017年からは大阪人間科学大学の作業療学科長として開設から携わってくださっています。古川先生のご活躍とお言葉は、日本作業療法士協会機関誌第135号(2023年6月15日発行)へも掲載されていますので、是非ご覧いただければと思います。

私たちが作業療法士として活動できているのも、古川先生のご活躍があったからこそと感謝と共に、御祝申し上げます。

